

教員年間活動計画ならびに報告

【令和6年度】

氏名	川上雄士	所属	材料システム工学科	職位	教授
----	------	----	-----------	----	----

職務	項目例	割合【%】		活動内容
		計画	実績	
教育	授業担当 卒業研究 専攻科研究 授業改善 教材開発 教科書執筆 など	計画	35	1. 前期： 本科 5科目(実験1, 実習1)、専攻科2科目 後期： 本科 4科目(実験1)、専攻科1科目 2. 各座学科目に関しては、来年度以降の授業資料として残せるようにデジタルアーカイブを進める 3. 通年科目として卒業研究(5人)、専攻科研究(2人)を指導する
		実績		
研究	自主研究 外部資金研究(科研費ほか) 共同研究 技術相談 論文・解説・著書学会等発表 特許など	計画	5	1. き裂補修に関する論文を共著者として投稿する 2. 地元の企業1社と共同研究を行う 3. 熊本大学MRCとのMg接合に関する共同機器利用を行う 4. 高専シンポジウムで学生の研究発表を行う 目標5件
		実績		
学生生活指導	学級担任 学生相談 課外活動指導 コンテスト指導 など	計画	5	バスケットボール部 顧問 ロボコン部 顧問 新聞文芸部 顧問
		実績		
校務 / 管理運営	主事, センター長, 室長 学科長, 委員長 学級担任 主事補, センター委員, 室員 委員会委員 など	計画	25	専攻科主事 研究担当校長補佐 教育研究支援センター長(?) 運営委員会委員 入試運営委員会委員 人事委員会委員、その他委員
		実績		
社会活動	学会での活動 公開講座 出前授業 男女共同参画 国際交流活動 学外団体活動 など	計画	30	1. 九大連携クロアポ教員としての活動を行う(エフォート10%) 2. 2025年度タイ高専派遣教員としての用務を行う 3. 高等教育コンソーシアム久留米高等教育連携部会委員として活動する 4. 公開講座、はかせ塾などの開催、補助を行う 5. 鳥栖市内中学校向け出前講座を実施する
		実績		

教員業務内容報告書

報告者氏名	川上雄士	所属	材料	職位	教授	報告年度	令和5年度
-------	------	----	----	----	----	------	-------

分野	計画		実績		記載事項例
	エフォート	内容	エフォート	内容(計画からの変更点)	
教育	40	前期担当授業 専1 構造材料学 2単位 専1 創造工学実験 2単位 5M 金属材料学2 2単位 3M 金属物理学1 通年2単位 5M材料システム実験5 3単位 1M 材料加工実習 通年3単位 後期担当授業 専1 先端工学特論 2単位 5M 金属熱処理論 1単位 5M 品質工学 1単位 4M 材料システム実験4 3単位 3M 金属物理学1 通年2単位 1M 材料システム工学入門 通年2単位 1M 材料加工実習 通年2単位 卒業研究 4名 専攻科研究基礎 1名	25	計画通り実施した。	担当科目名・ 単位数 卒業研究・ 専攻科研究指 導学生教 育方法改善 内容
研究	15	論文投稿 1報 企業との共同研究(奨学寄付金) 2件 大学等との共同研究 1件 国内学会などでの発表 3件 国際学会などでの発表 1件	10	奨学寄付金1件 国内学会などでの発表6件 国際学会などでの発表 0件 その他は計画通り	論文 著書 総説・解説 学会等発表 特許 共同研究 技術相談 科研費 外部資金
学生生活指導	5	新聞文芸部主顧問 バスケットボール部 顧問 ロボコン部 顧問	10	計画通り実施した。 バスケットボール部: 九州沖縄地区大会(北 九州市)、西日本大会 (神戸市)の遠征対応	クラブ顧問 コンテスト指導
校務・管理運営	30	専攻科主事 研究担当校長補佐 教育支援センター長 運営委員会委員 入試運営委員会委員 人事委員会委員	40	計画通り実施 +専攻科主事補(機電 系)用務 +ハラスメント案件対 応	主事 その他の長 学科長 委員長 部長 主事補等 担任 委員会委員 部会員
社会活動	10	所属学会名:日本金属学会、粉体粉末冶金協会 金属学会九州支部世話人 高専シンポジウム理事 公開講座、はかせ塾、リケジョ講座 HCMUT2023国際共同シンポジウム 高等教育コンソーシアム久留米高等教育連携部会 委員 M&M研究会幹事 熊本大学工業会福岡支部採治部会事務局長	15	計画通り実施 +九大連携クロアポ +タイ高専関連用務 +学術論文査読1件	所属学会名 学会活動 公開講座 出前授業 男女共同参画 国際交流 学外団体活動

(注) エフォートは各職務にかける(出力×時間)の割合(%)で表示、最小単位を10%あるいは5%とし合計100%となるように記載する。

(注) フォントのサイズは10pt～12ptとし、記入欄の行の高さは記入内容に合わせて変更する。